

平成二十二年 度 A O 三期 入学 試験

千葉 商科 大学 商経 学部

日 本 語 問 題

次の文章を読んで、別紙解答用紙の問いに答えなさい。

友達とはかくあるべし、というような友達像は、ないと思っています。自分がどう思うかで、それは変わってくるものだと思います。

(中 略)

ただ、友達というのは、結局、その人の人間的な価値にふさわしい友達しか、持てないのではないかと思います。

人間的な価値というのは、金銭的なことではありません。その人が持っている価値観やかんじゆせい、さらには志といった人間的な価値です。それとどうのレベルの友達しか持てない、ということですからその人がどんな人であるかは、その友達を見れば、手に取るようにわかるし、逆に、もし自分が友達を見て思うところがあつたら、それは自分自身の姿だといってもいいのではないかと思います。

(中 略)

また、友人関係において、大切なのはやはり対等であるということです。友達に對して、懂れやそんけいの気持ちを持つことは大切ですが、一方的になりすぎると、従属的な関係になってしまい、友情そのものが破綻することになるのではないのでしょうか。

ただ社会に出てしまうと、本当の友達を作るのはなかなか難しいでしょう。それは私も身に染みて感じています。私は学生時代から約三〇年間、畏友と一緒にいられたわけですから、非常にハッピーだった。しかし同時に不幸でもあるのは、五〇歳にして彼がいなくなってしまうことです。やはり辛い。大きなそうしつかんがあります。あれから五年がたちましたが、もう親友と呼べる人はできないだろうという思いがある。

人間関係は複雑です。そこには何かしら上下関係や損得感情がつきまといます。でも、そうした中で、もしあなたが本当の友達を持つことができたなら、人生はより豊かになるはずです。そして畏友であればあるほど、その友は、あなたに最高のえつらくをもたらしてくれるでしょう。

《姜尚中 『ニッポン・サバイバル』 集英社新書 二〇〇七年》

小 論 文 問 題

次のテーマからどちらか一つを選んで、あなたの考えを三〇〇字から四〇〇字程度で書きなさい。また、選んだテーマの番号を原稿用紙表題欄に書きなさい。

- 1 大学生活と友人との交流について
- 2 アルバイトと勉学について

